

調査のあらまし

(1) 調査の目的

この調査は、市町村合併により20万都市となった鳥取市の「第8次鳥取市総合計画」の策定にあたり、市民が鳥取市の現状をどのように認識し、今後のまちづくりに何を望んでいるのかなどを把握することにより、その結果を計画に反映させることを目的とするものである。

(2) 調査の内容

調査内容は、本人の属性のほか、以下の6項目である。

- 鳥取市の現状について
- 市町村合併による変化について
- 鳥取市の将来像について
- 鳥取市の広報について
- 近隣社会について
- 市政への参画について

(3) 調査の設計

- 調査地域 鳥取市全域
- 調査対象 鳥取市内に居住する満15歳以上80歳未満の市民
- 標本数 4,000人(旧鳥取市2,000人、旧8町村2,000人)
- 調査方法 郵送法
- 抽出方法 住民基本台帳登録者のうち、下記の抽出条件により、無作為抽出

【抽出条件】

満年齢	旧鳥取市		旧8町村		計	割合 (%)
	男性	女性	男性	女性		
15～19歳	75	75	75	75	300	7.5
20～29歳	250	250	250	250	1,000	25
30～39歳	225	225	225	225	900	22.5
40～49歳	150	150	150	150	600	15.0
50～59歳	150	150	150	150	600	15.0
60～69歳	100	100	100	100	400	10.0
70～79歳	50	50	50	50	200	5.0
合計	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	100

調査期間 平成17年1月14日～1月31日

調査実施機関 財団法人 とっとり政策総合研究センター

(4) 回収の結果

- 回収数 1,901通
- 回収率 47.5%

(5) 報告書の見方

設問ごとの有効回答数は(n=)と表示しており、回答比率はこれを 100%として算出している。

本報告書の数表における比率は百分比で表し、少数点以下第 2 位を四捨五入しているため、百分比の合計が 100%にならない場合がある。

質問の表示は以下のとおりである。

SA・・・複数の選択肢の中から 1 つだけを選んで答える形式

MA・・・複数の選択肢の中から 1 つ以上を選んで答える形式

FA・・・自由記述により答える形式

報告書中に「旧鳥取市」とあるのは、平成 16 年 1 月 1 日に 9 市町村が合併する前の鳥取市地域を指し、「旧町村」「旧 8 町村」とあるのは、鳥取市に合併する前の町村地域を指す。